

概要・目標

1. 基本情報

学校名	名古屋医療情報専門学校
住所	〒456-0052 名古屋市熱田区二番二丁目1-25
認可年月日	昭和55年4月1日
校長名	今村 年秀

2. 特色

産学研連携による 実践教育	医療機関の業務について広く知識・技術を身につけるため、地域連携医療等に取り組んでいる大規模な医療機関を選定し、医療機関の職員としての心構え、医療事務その他の技術など指導を受けること目的とした産学連携授業として「病院実習」取り入れている。将来を見据えた指導を行うため医療現場と学校で協同して教育カリキュラムを作成している。また、医療現場からの要望を積極的に取り入れ、職務経験のある職員が、診療報酬の算定方法および、診療報酬明細書の作成方法、患者接遇マナー、医療事務コンピュータの操作方法などについて実践的な実習を行う。
遠隔教育システム PINE-NET II	本校では、ライブ形式の放映授業だけでなく、VOD（ビデオ・オン・デマンド）機能や、受講者からの質問を受けたり、アンケートを集計する双方向機能などを備えた、利便性の高い遠隔教育システムを持っている。 この遠隔教育システムを使った新しい形態の授業は、北海道技術研究所内にある「メディア教育センター（北海道江別市）」のスタジオや当校のグループ校スタジオから、専門学校向けの高品質な講義映像が配信され、グループ各校で受講することができる。
資格と就職	通常の授業に加え、資格取得のためのデータを蓄積した高い精度の対策講座をカリキュラムに組み込み高い合格率を誇っている。 入学時から就職を意識しヒューマンスキルを高めるよう指導を行い、就職学年では担任及び専任の就職担当が個別にフォローを行うことで高い就職率を維持している。

3. 教育理念と目標とする人材像

教育理念	「実践的なIT人材を育成することにより、地域社会の発展に寄与する」という理念のもと、医療分野でのIT技術の利活用に加え、医療現場で役立つ知識・技術を修得した人材を育成する。
------	--

目標とする人材像	仕事力と人間力を有した現場で活躍できる人材育成を目標としており、学科・専攻に応じて次のような人材を育成することを目標としている。 ・医療関連の知識を有し、医療機関の情報化推進を担う医療情報技術者 ・患者接遇、診療報酬請求事務、医事コンピュータ操作などを修得した医療事務分野の現場で求められる人材 ・医薬知識、販売に関する知識などを修得した一般用医薬品の販売現場で求められる人材
卒業の認定方針	教育理念及び目標とする人材像に基づき、医療分野において実践的な IT 人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。 ・医療分野の知識や技術に加え、IT を有効活用し、情報化を推進できる ・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる ・倫理観を持って行動できる

4. 沿革

昭和 55 年 4 月	名古屋情報経理専門学校として開校 所在地：名古屋市中区栄 四丁目 15-14
昭和 55 年 4 月	専修学校として認可を受ける
平成 3 年 4 月	通信衛星を利用した通信衛星遠隔教育システム(PINE-NET)による授業開始
平成 7 年 1 月	文部省より「専門士称号付与」の認可を受ける
平成 8 年 4 月	名古屋市熱田区二番二丁目 1-25 現校舎に移転
平成 19 年 11 月	プライバシーマーク認定付与
平成 20 年 2 月	医療事務コンピュータ「ORCA」を導入
平成 20 年 4 月	高速専用インターネットによる遠隔教育システム(PINE-NET II)による授業開始
平成 20 年 4 月	名古屋医療情報専門学校に校名変更
平成 27 年 4 月	株式会社オデッセイ コミュニケーションズ提供試験実施会場に登録
平成 29 年 4 月	IPA（独立行政法人情報処理推進機構）による iCD Silver Plus 認証取得
平成 31 年 4 月	IPA（独立行政法人情報処理推進機構）による iCD Gold★に認証 UP

連絡先

住所	〒456-0052 名古屋市熱田区二番二丁目 1-25
電話番号	052-654-6611
FAX 番号	052-654-4544
E メールアドレス	koho@nmic.ac.jp